

**2022年度
「正会員に対する活動助成」活動報告書**

(ふりがな) 団体名	一般社団法人 <small>みえけんしやかいふくししかい</small> 三重県社会福祉士会
---------------	---

■活動報告の詳細

活動名称	9支部の活動活性化から会員入会促進を図る事業
活動の目的	<p>本会の活動は、「学び」・「ソーシャルワーク」・「交流」を3つの柱としているが、コロナ禍によりリアルの「交流」の場が持てなくなった。そこで、県内に設置された9支部が開催する「交流」（研修会、交流会）に新たな機器を導入し、オンライン・ハイブリッドの方式を採用することによって活動の活性化を図り、ネットワークを拡げることによって新規会員の入会促進や既存会員の結束強化につなげることを目標として取り組んだ。</p>
実施した活動の内容	<p style="text-align: center;">別添のとおり</p>
<p>会議・研修会・イベント等の開催日時、場所、参加者数等の活動内容の詳細を記入 ※別添（様式自由）にて提出可</p>	
活動の成果	<p>当初、Wi-Fi装置・プロジェクターならびに関連機器（ハード）の購入設置を骨子としたが、グループウェア（ソフト）の導入も目的達成には有効であろうという議論になった。しかし、当初助成金申請に折り込んでいなかったため、ソフト導入に関しては先送りとなり、次のステップで検討するという事になった。</p> <p>上記の事情や、機器を配備する支部に変更が生じたため変更申請に時間を要し、機器購入時期が遅くなってしまった。（3月）</p> <p>しかし、各支部において機器類の調達に工夫をこらして、年度を通して研修会や交流会の開催に積極的に取り組んだ。</p> <p>結果としては、 2022年度の新規会員入会者数は26名（うち、若年者3名） ということで、当初目標の40名（うち、若年者5名）を達成することはできなかった。</p>

<p>活動実施を通じての課題</p> <p>実施していく中で見えてきた課題、活動遂行における課題</p>	<p>オンライン・ハイブリッド方式による研修会・交流会が「交流」の場として、有効であることは分かった。</p> <p>特に、支部というエリアを超えて、全県からの参加者が集える機会が実現できた。</p> <p>【実施過程での課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自由参加にした結果、上述のメリットもあるが、他方で顔見せしない「フリーライダー」が参加する結果を招いた。 ・オンライン参加者同士が会おう場にはなるが、対面ほど深い交流ができない。 ・ハイブリッドの場合、会場参加者とオンライン参加者を上手く取次ぐコーディネートが難しい。 ・講演する講師からは、一体感に欠けるとか反応が今一つわからないという感想が多い。 <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会・交流会を開催する広報の仕方を研究する。 ・「フリーライダー」問題は別途検討することとして、気軽に参加していただき、その後も引き続き参加意識を持続していただくためにもグループウェアの導入が必要だと感じた。
<p>活動の実施状況・実施結果に関する情報の公開</p> <p>あてはまるものにチェックと内容詳細を記入ください</p>	<p>※貴法人のホームページでの公表は必須となります。</p> <p>情報の公開方法（複数選択可）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報誌・会報誌等で公開</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>()</p>

桑員支部

2022年度事業報告

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため年間を通じon-lineで実施、計画通り行うことができた。
桑員地区の社会福祉士の参加を促すため、二市二町の在宅医療・介護連携推進事業担当部署に相談、連携ICTツールでの案内も可能となり、参加者増につながった。

日	内容	会場	講師	テーマ	参加者数
4/14	交流会	on-line	福祉よろず相談屋 バイレ 社会福祉士 加藤 利枝 氏	『ソーシャルワーカーからみた不登校あれこれ』	14名
6/9	交流会	on-line	訪問看護SN' Up桑名 薬物療法看護師 社本 昌美 氏	『精神科訪問看護における困難な場面の対処法』	40名
8/18	交流会	on-line	長崎県金融広報アドバイザー 弁護士 今井 一成 氏	『成年後見と家族信託』 ～幸せな本人支援のために～	57名
10/13	交流会	on-line	桑名市南部地域包括支援センター 佐藤 美佐子 氏	『コミュニティーナースって』	41名
12/8	交流会	on-line	児童発達支援センターらいむの丘 言語聴覚士 曾根田 忍 氏	『児童発達支援センターとは』 ～児童発達支援センターらいむの丘の活動を中心に～	40名
2/9	交流会	on-line	医療法人橘会 多度あやめ病院 理事長兼院長 金子 和磨 氏	『思春期外来とは？』	37名

三泗支部

2022 年度事業報告

研修日	講師	内容	参加者
2022年 4月22日	高田短期大学 蒔田勝義	聴覚障害（者）の理解を求めて ～何故、あなたは聞こえているのか～	14人
5月27日	キャンナスこもの 代表 鈴木裕美	コミュニティナースとは！	23人
6月24日	三重県社会福祉士会 会長 嶋垣智之	2022年度における三重県社会福祉士会の取り組みについて	18人
7月22日	わかたけ萩の里 支援員 橋本 梢	生活介護事業所の活動と支援者の役割について	21人
8月26日	弁護士・社会福祉士 東 幸太郎	福祉現場のクレーム対応と苦情解決制度	16人
9月30日	四日市市役所介護保険課 山岸 幸	四日市市の総合事業について	17人
10月22日	三重県介護支援専門員 災害対策委員長 塩井 崇	災害時の福祉支援について	23人
11月25日	一般社団法人日本相続学会 会長 伊藤久夫	円満かつ円滑な相続を目指して	14人
12月23日	ウェルネット21 関口広樹	ポッドキャストを使った福祉の啓発について	13人
2023年 1月27日	福祉よろず相談バイレ 社会福祉士 加藤利枝	ソーシャルワーカーから見た不登校問題 ～地域共生社会にしても良いですか？	18人
2月24日	歯科衛生士 廣瀬磨由子	歯や口腔機能の大切さについて	16人
3月24日	司会 三泗支部代表 福田雅文	2023年度 方針協議及び交流懇談会	8人
オンライン方式			

鈴亀支部

2022年度事業報告

2022年度の鈴亀支部の研修会は全6回全てZOOMによるオンライン方式にて開催しました。コロナ禍の影響によりオンラインでの研修会も一般的になってきたと思われ、支部を超えて幅広い方々に参加して頂くことが出来ました。今後の課題としてはオンラインという環境下でも講師と参加者が活発に意見交換を行える等、双方向のやり取りが出来る形態に発展出来ればと思います。

日時	内容	講師	参加人数
23回目 4/20(水) 19時半～21時	事例から学ぶ 障害年金支給の流れ	三重北部障害年金相談センター 社会保険労務士 片岡貴仁氏	31人
24回目 6/15(水) 19時半～21時	法テラスを活用した 多重債務者への法的支援について	四日市中央法律事務所 弁護士 東幸太郎氏	32人
25回目 8/17(水) 19時半～21時	津保護観察所の機能と 社会復帰調整官の役割について	津保護観察所 社会復帰調整官 社会福祉士 荒木求州氏	24人
26回目 10/19(水) 19時半～21時	障害者総合支援法の理解と 相談支援事業所の仕事について	社会福祉法人 ジェイエイみえ会 社会福祉士 森徹雄氏	36人
27回目 12/14(水) 19時半～21時	身寄りがない高齢者への 権利擁護支援と死後事務について	三重県司法書士会 司法書士 岡村光洋氏	46人
28回目 2/15(水) 19時半～21時	鈴鹿市の法人後見事例の 概要と中核機関について	鈴鹿市後見サポートセンターみらい 社会福祉士 田中浩樹氏	30人

津 支 部

令和4(2022)年度活動報告

行事名	日 時	テーマ	場 所	参加人数	講 師 ほか
第1回 定例会	令和4年4月15日(金) 19:00~20:30	「第二弾 意思決定支援について」	ハイブリッド開催 (WEB+センターパレス)	25名 ----- 会員 23名 非会員 2名	有限会社With A Will 市川社会福祉士事務所 市川知律 氏
第2回 定例会	令和4年5月20日(金) 第1部:19:00~19:30 第2部:19:30~21:00	第1部:支部総会 第2部:「成年後見センターについて」	ハイブリッド開催 (WEB+センターパレス)	18名 ----- 会員 16名 非会員 2名	津市社会福祉協議会
第3回 定例会	令和4年7月15日(金) 19:00~20:30	精神科訪問看護とソーシャルワーク	ハイブリッド開催 (WEB+センターパレス)	38名 ----- 会員 26名 非会員 12名	株式会社N・フィールド
交流会	令和4年8月6日(土) 10:00~12:00		アスト津	14名 ----- 会員 9名 非会員 5名	なし
第4回 定例会	令和4年9月16日(金) 19:00~20:30	障がい福祉の計画相談について	ハイブリッド開催 (WEB+センターパレス)	27名 ----- 会員 15名 非会員 12名	社会福祉法人あゆみ 理事長 水谷久 氏
第5回 定例会	令和4年11月18日(金) 19:00~20:30	~認知症の人とその家族に優しいまちづくり~ 津市でのチームオレンジを目指した取組について	ハイブリッド開催 (WEB+センターパレス)	22名 ----- 会員 18名 非会員 4名	非営利市民活動団体 だいじこファミリー 野田啓子(tsuぶあん子)
活動計画 打合せ	令和4年12月14日(水) 19:00~21:00	令和5年度活動計画検討会	津市役所和室	10名 ----- 会員 10名 非会員 0名	なし
第6回 定例会	令和5年1月20日(金) 19:00~20:30	地域生活定着支援センターについて	ハイブリッド開催 (WEB+センターパレス)	14名 ----- 会員 14名 非会員 0名	三重県地域生活定着支援センター
交流会	2月(未開催)				

伊賀支部

2022年度事業報告

- ・今年度も昨年度に引き続きコロナ感染拡大の影響により、対面での研修が実現しづらいなか、可能な限り感染対策を講じ、以下の通り、4回の研修を実現することができたが、オンライン導入(ハイブリット方式)など、支部活動の周知への工夫や積極的な入会促進を図ることができなかった。
- ・次年度は、伊賀地区会員が、社会福祉士としての知識を自己研鑽し交流を深められるようにオンライン導入等、多様な周知や参加方法を模索し、魅力ある支部活動に取り組んでいきたい。

研修名	月日時	会場	備考
仏教の教えから福祉を考える(講話) (講師:平井俊圭さん) 前年度の事業報告について	2022年5月22日(日) 14:00~16:00	伊賀市ゆめぼりすセンター	7名
看取りについて (講師:山内知子看護師)	2022年7月10日(日) 14:00~16:00	伊賀市ゆめぼりすセンター	9名
2時間で丸わかり! 会計の基本を学ぶ (講師:赤塚法生公認会計士)	2022年12月18日(日)15:00~17:00	サンピア伊賀	16名
LBGTを考える ~生きづらさを抱える人の支援~ (講師:伊賀市役所職員)	2023年1月29日(日)14:00~16:00	伊賀市ゆめぼりすセンター	5名
伊賀市における子ども・子育て支援の現状 と課題 ~ヤングケアラーを考える~ (講師伊賀市役所職員)	2023年2月19日(日) 14:00~16:00 ※未実施(次年度にて実施)	伊賀市ゆめぼりすセンター	
世話役会議 当年度の事業報告について 次年度の事業計画について	2023年3月17日(金) 18:00~19:30	伊賀市総合福祉会館	6名

松阪多気支部(松阪社会福祉士会)

2022年度事業報告

○定例会

年間を4期に分け、各期1回、年間で4回定例会(勉強会・交流会)を開催。

会員間の顔の見える関係づくりを目的とし、会場開催を基本としつつ、社会情勢を鑑み Zoom でのオンライン開催も実施。

事業名	開催日	会場	参加人数
第1回 定例会(勉強会) 【南勢志摩支部、紀北社会福祉士会と3支部合同開催】 「重層的支援にむけて全方位型アセスメント」 講師:土屋 幸己 氏	5月13日(金) 19時～	Zoom 松阪市市民活動センター	57人
第2回 定例会(交流会) 「語って笑ってじゃんけんぽん～各社会福祉士等の現状を知る～」	9月30日(金) 19時～	Zoom 多気町地域福祉センター	16人
第3回 定例会(勉強会) 「第2回 語ろうよ! 成年後見活動のあれこれ」 松阪地域で後見活動を行っている社会福祉士の集い	12月9日(金) 19時～	Zoom 松阪市市民活動センター	13人
第4回 定例会(勉強会) 「矯正施設(三重刑務所)における福祉的支援と 社会福祉士の役割等について」 講師: 三重刑務所分類 近藤宏美 氏(統括矯正処遇官)	2月17日(金) 19時～	Zoom 松阪市市民活動センター	24人

1) 2022年度総会

会員25名に対して郵送・メール・LINEを使用して案内させて頂きました。その結果、17名の会員から出欠連絡がありました。総会はオンラインで開催し、研修会の要望や監事専任の必要性についても協議し、出席者5名全員から全ての議案について賛成の決を頂き、承認となりました。(欠席者12名のうち、10名については議長に一任)

2) 勉強会

3回の勉強会のうち、2回は会場参加とオンライン参加でのハイブリッドでの開催となりました。1月の研修会については、講師が定まらず残念ながら中止となりました。

3) 交流会

2023年度の事業計画について、意見交換を行いました。

事業名	日時	会場	参加人数	備考
勉強会 『重層型支援にむけて全方位的アセスメント』 講師：土屋 幸己 氏 (一般社団法人コミュニティーネットハピネス 代表理事・認定社会福祉士)	2022年 5月13日(金) 19:00~21:00	松阪カリヨンプラザと ZOOM	6名 (紀北会員 のみ)	松阪多気支部、 南勢志摩支部と 共催
2022年度総会 事業報告・収支報告 事業計画・収支予算 運営委員の選出	6月18日(土) 10:00~10:30	ZOOM	5名	(総会: 書面採決10名)
勉強会 『生活支援コーディネーターの取り組み』 講師 山本 雄一氏 (社会福祉士)	10:30~11:30		4名	

紀南支部

2022年度 事業報告

① 2022年度総会

当初、対面での総会開催及び懇親会を予定していましたが、紀南地域での新型コロナウイルス感染症の感染急拡大の影響により書面決議に切り替え、実施しました。

② 研修会

会員の専門性、資質向上及び会員同士のネットワーク構築を目的に、研修会を実施しました。

テーマ 「LGBTQについて」

講師 公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 本江優子様

日時 2022年11月25日（金）18時30分～

開催形式 対面形式（講師はオンライン登壇）

その他 参加者からは、「講師の話が分かりやすく、勉強になった」、「福祉職として新しい知識を学んでいくことが大切」などの感想をいただきました。